

令和2年度 第3学年 臨時休校期間中（4/15～4/22） 課題一覧

教科	課題内容	べ切、提出方法等	備考
数学	<p>ラーズ「共通テスト対策実力養成 数学 I A I B 基礎徹底演習」</p> <p>難易度★の下記7問を課題とします。1日1問のペースで取り組んで下さい。</p> <p>15, 17, 18, 19, 23, 25, 26</p> <p>提出用ノートに途中の過程を省略せず解答すること。別冊解答を用いて丸付けをすること。</p>	<p>これまでの課題と一緒に学校再開後に提出して下さい。</p>	<p>休校が長期化してきましたが、気持ちを切らさず、受験生であるという自覚を持って、課題に取り組んで下さい。</p>
国語	<p>●古典 B</p> <p>【英語科・文系】</p> <p>①『体系古典文法』 p 112～113 の主要敬語一覧表を見て、配布された別紙の枠内に書き写すこと。</p> <p>②漢文「不顧後患」についてのプリント（①の裏面にあります）を解くこと。</p> <p>③完成古典ステップ1の3「鶉衣」、4「玉勝間・伊勢物語古意」、6「韓非子」を解くこと。</p> <p>【理系】</p> <p>①『体系古典文法』 p 112～113 の主要敬語一覧表を見て、配布された別紙の枠内に書き写すこと。</p> <p>②完成古典ステップ1の3「鶉衣」、4「玉勝間・伊勢物語古意」、6「韓非子」を解くこと。</p> <p>●現代文 B</p> <p>【全クラス】</p> <p>p 222～p 229 「文学の未来」を読み①、②について配布された用紙に書くこと。</p> <p>①本文の要旨を200字以内で書くこと。</p> <p>②「作品を読むことで、自分と自分を取り巻く世界に対する意識ががらりと変化させられることがある」（p 227・10行目）とあるが、具体的にどのようなことか。自身の体験から説明せよ。（600字以内）</p>	<p>古典 B・現代文 B とともに、別紙に解答すること。</p> <p>※提出は次回登校日とする。提出日まで紛失しないように注意する。</p>	

英語	<p>【総合英語・コミ英Ⅲ】</p> <p>①教科書 P26～P28 の問題に解答する。② Lesson1 の本文を読んで意味がとれない部分をチェックしておく。③Lesson 1 の本文を CD をよく聞き、本文を正しく読むことができるように音読練習する。④「英語 4 技能テストへのアプローチ」の TEST 3 以降終わっていないところを順次やっておく。 (5月6日までの継続課題)</p> <p>【英語表現・英語表現Ⅱ】</p> <p>①総合英語 VisionQuest の P. 345～を参考にしながら、教科書 Lesson17 の Practice の問題に取り組む。②Vintage の第 1 章～第 2 章の問題に取り組む。Vintage のカバーに「いいずなラボ*」というアプリが載っているが、それをスマホや iPad にインストールすると、文法問題の解説を動画で見ることができるので、解説を聞き、理解を深めることをおすすめする。(*QR コードの「モバテス」ではない。)</p> <p>【異文化理解】 IMPACT ISSUES UNIT19 を読みエッセイを 100 語程度で書きなさい。</p>	<p>【総合英語・コミ英Ⅲ】</p> <p>前回の課題のワークブックと予習ノートを最初の授業で提出。単語や文法事項について小テストを授業中に行う。</p> <p>【英語表現・英語表現Ⅱ】</p> <p>授業再開後、Vintage の対象範囲について確認テストを行う。</p> <p>【異文化理解】</p> <p>前回課題に出した Essay とともに最初の授業で提出。</p>	
地理 B	<p>次の①、②を行うこと。</p> <p>①授業プリント 1～5 までを読んでおくこと。</p> <p>②「新地理の研究」9～15 ページまでを解答すること。※分からない箇所はとばしてもよい。</p>	<p>学校再開後の最初の授業で提出。再開後の授業中に解説および確認テストを行います。</p>	<p>「新地理の研究」に直接解答を書き込んでも別紙に解答を書き込んでも構わない。</p>
日本史 B	<p>教p. 8～p. 22 までの範囲の学習</p> <p>第 1 章 日本文化のあけぼの</p> <p>1 文化の始まり 《日本列島と日本人》～《邪馬台国連合》→小单元ごとに教科書をよく読む→重要な部分・語句に注意して要約。箇条書きでもよいので、まとめてみよう。</p>	<p>レポート用紙（ノート、ルーズリーフなどでも可）にまとめる。提出期日は、授業再開後、連絡。</p> <p>※計画的に取り組んでいこう。</p>	<p>図版や史料なども書き出してみよう。歴史用語も調べてみよう。</p>
世界史 B	<p>①配布したプリント No 1～5 を教科書および図説を見ながら取り組む（最後に解答を確認する）。</p> <p>②【 】に入る人名・語句等を教科書の流れに沿って覚える。</p>	<p>授業再開後、最初の授業で提出。さらに、プリントの内容を穴埋め・一問一答形式で確認テストを行う。</p>	

政治・経済	教科書 P 1 8 ~ P 5 2 をよく読み、改訂版政治・経済ノート P 8 ~ P 2 5 までを解答すること。	P 2 5 までの解答を後日郵送します。自己採点したノートを最初の授業時に提出してください。	前回の課題を含め、5月6日までにこの課題を完成させてください。
物理	セミナー物理基礎 第一学習社（1年生のときに使用した副教材）の「第Ⅲ章波動 7波の性質（p.84から）」の「プロセス1から6」、「基本問題 180 波の発生 から 193 反射と定常波」をノート（ルーズリーフも可）に解く。自己採点を行い、分からないところや間違えたところは赤ペンで自己添削。作図が必要な問題は、定規等を使って作図すること（方眼紙があれば使用してもよい）。	授業再開の後最初の授業で、授業担当者に提出。提出時は、ファイルなどに綴じて、記名を忘れないこと。	物理基礎の波の分野（波の性質・音）は、3年次での物理の学習範囲の内容と重複している。前期中間考査の試験範囲でもあるのでしっかりと学習に取り組むこと。
化学基礎	教科書 P156~160 を見ながらプリントを仕上げる。問と演習も行う。	・授業再開後提出。	後日説明しながら解答する。
化学（理系）	無機化学分野（P198~284）の課題を I ~ IX まで用意したので、各自その中の1つを教科書や図表等で調べる。	授業再開後ルーズリーフ、レポート用紙で提出。	1週間ごとに各自1つ調べる。9週までは続ける。
生物基礎	① リードα生物基礎 p 1 6 ~ p 2 6 - 1 4 番 ② 教科書 p 4 8 ~ 5 0	・学校再開後の最初の授業で提出。	・答えをノート又はルーズリーフに書き丸付けをする
生物（理系）	教科書 p. 181 尾芽胚期の縦断面図および教科書 p. 183 の図 28 をノートに書き写しなさい。図には各部分の名称を記入し、名称と部位が一致できるように覚えなさい。また p. 183 にはどの部分から何が分化するかが示されている。これを確実に覚えなさい。	休校期間中に作成したノートを授業再開後に確認し、評価する。	地道に覚えることがこの分野では大切です。